

青森県武道館報



ターゲットエイジ育成・強化プロジェクト始動

2026年青森国民スポーツ大会に向け、将来青森県代表として活躍できる選手の強化による競技力の向上、指導者の育成を目的に、ターゲットエイジ育成・強化プロジェクトを始動しました。

・8月3日(木)、4日(金)

新体操講習会……東京女子体育大学の秋山エリカ先生とツジ・ヴァレリヤ先生の指導のもと、時に厳しい表現で指導を受ける場面もありましたが、最後には一糸乱れぬ演技を披露することができました。



・8月12日(土)、13日(日)

バレーボール講習会……日本バレーボール協会公認コーチの渡邊孝先生が、県内から選抜された中学生を指導しました。「体力面、技術面とも大きな伸びしろがあるので、これからもっと頑張って青森国スポで活躍してください」とエールを頂きました。また、会場設営や模範演技などに協力していただいた弘前工業高校・青森西高校バレー部の皆さん、ありがとうございました。



・8月16日(水)

バスケットボールクリニック……青森ワッツの選手とコーチによるクリニックを、県内から選抜された中学生を対象に実施しました。プロチームの選手と交流できたことにより、充実した時間を過ごすことが出来たようです。最後に高原コーチから「フィジカルの強さが大事なので、どんどん強化していきましょう」とアドバイスを頂きました。



青森県武道館ダンスワークショップ SPECIAL DANCE

9月17日(日)、青森県武道館ダンスワークショップ「SPECIAL DANCE」を開催しました。今回はジャズダンスを中心に活動し、長い手足をしなやかに使って抜群の存在感を持っている井出恵理子先生と、若手ダンサーから絶大な人気を誇るヒップホップダンサーのMIKU先生をお招きしました。前半の井出先生のジャズダンスの時間は、振付が難しいという参加者が多かったのですが、先生の教え方が非常に分かりやすかったようで、参加者の皆さんはとても満足していました。後半のMIKU先生のヒップホップダンスの時間では、「型にはまらず、自由な発想でダンスを楽しんでください」というお言葉を頂き、参加者は思い思いに体を使って表現をしていました。

井出先生、MIKU先生方、ありがとうございました。
また、参加者の皆様も、お疲れ様でした。



青森県公立武道館協議会

「令和5年度青森県(弘前市)地方青少年銃剣道錬成大会」

7月1日(土)～2日(日)、令和5年度青森県(弘前市)地方青少年銃剣道錬成大会を、佐藤亨先生(範士八段)・大野裕美先生(教士七段)のお二人をお招きして開催しました。佐藤先生は2年連続の来青となり、2日間通してとても熱のこもったご指導をいただき、参加者からは「レベルの高いご指導で、これまでより一段成長できました」という声が聞けました。



「令和5年度青森県（弘前市）地方青少年なぎなた錬成大会」

7月8日（土）～9日（日）、令和5年度青森県（弘前市）地方青少年なぎなた錬成大会を、大野京子先生(教士)・濱岡紀久子先生(教士)のお二人をお招きして開催しました。大野先生からは「なぎなたは、明るく・楽しく・元気よく取り組んで欲しい。できなかったことができるようになる楽しさを感じてください」というお言葉を、また、濱岡先生からは「インターハイなどで、レベルアップした皆さんと再会できることを楽しみにしています」と励ましの言葉をいただきました。



「令和5年度青森県(弘前市)地方青少年弓道錬成大会」

8月19日(土)～20日(日)、令和5年度青森県（弘前市）地方青少年弓道錬成大会を開催しました。今年は中央講師に浅野有三先生(範士八段)・齋藤往子先生(教士八段)をお迎えしました。浅野先生からは「一人一人がそれぞれ技術を磨き強いチームを作りあげてください」と、齋藤先生からは「コロナ禍で人との関わりが制限された時間が長かったと思いますが、弓道においても社会においてもチームというのはとても大切なので、仲間を大切に精進していってください」とのお言葉をいただきました。



「令和5年度青森県（弘前市）地域社会空手道指導者研修会」

9月2日（土）～9月3日（日）、令和5年度青森県（弘前市）地域社会空手道指導者研修会を開催しました。日本人で唯一 2020 東京オリンピックの審判員を務められた高橋和夫先生(教士七段)と桑本知幸先生(教士六段)をお迎えしました。競技ルールの変更に伴い、参加者の皆さんも先生の一挙手一動作を見逃さないように真剣に取り組み、「一人一人丁寧に指導していただいて、新ルールの対応にも自信が持てた」との声がありました。



令和5年

- 11月 第18回全国ブロックU-12体操競技選手権大会（4～5日）
令和5年度青森県高等学校新人柔道大会（11日～12日）
第13回青森県武道館小学生・中学生相撲大会（12日）
第31回東北青森県高等学校相撲選抜大会（18日）
AOMORI花嵐桜組・年末だよ♪DANCE LIVE2023（23日）
- 12月 2023-24シーズン B2リーグ青森ワッツホームゲーム（vs福島ファイヤーボンズ）
第26回津軽地区ソフトバレーボール大会（10日）（2日～3日）
青森県武道館トップアスリート交流事業「柔道教室」（15日～17日）
第21回弘前弓道会克雪弓道大会（17日）

青森県武道館長寿命化改修工事に伴う施設の閉鎖期間について

閉鎖期間 令和5年12月18日（月）～令和6年 1月31日（水）

一部閉鎖 令和6年 2月 1日（木）～令和6年 2月29日（木）

（主競技場・近的弓道場・相撲場のみ閉鎖）

全館停電 令和6年 3月 1日（金）～令和6年 3月 8日（金）

御利用を予定されていた皆様には多大な御迷惑をお掛け致しますが、施設を安全・安心にご利用いただくために必要な工事となりますので、御理解、御協力をお願いいたします。施設再開については武道館ホームページにてお知らせします。

令和6年

3月 第14回春藤新体操クラブ演技発表会（9日～10日）

第13回齋藤仁旗争奪少年柔道大会（17日）

りんごの郷鷹揚旗剣道錬成大会（29日～31日）

※予告なく変更となる場合があります

令和6年度青森県武道館貸切使用計画書受付について

令和6年度の各種大会・イベント等で使用する場合の事前申し込みについて

【受付期間】令和5年12月1日（金）～令和6年1月5日（金）必着

【対象】各種大会・イベント・催し物・行事等（サークルなどの利用は対象外）

【申込方法】所定の申込用紙に必要事項を記入して提出

《持参・郵送》申請書類と調整結果返信用封筒（A4サイズ角2封筒）を準備して提出

（申請用紙が1枚の場合は120円切手を、2枚以上の場合は140円切手を貼付）

《メール》申込専用アドレス（申込書に記載）へ必要書類を添付して送信

【日程調整】希望日程が他団体と重複した場合は利用調整を行います。

利用の可否は2月上旬にお知らせします。

「青森県武道館のイベント・大会情報が盛り沢山！」

利用状況の確認はもちろん、施設貸切使用申請など、PCインターネットからでもお申し込みできます。

PCアドレス <http://www.aomorikenbudoukan.com/>

スマホアドレス <http://www.aomorikenbudoukan.com/sphone/>

フィーチャーフォンアドレス <http://www.aomorikenbudoukan.com/mobile/>

〒036-8101 青森県弘前市豊田二丁目3番 「青森県武道館」

TEL 0172-26-2200 FAX 0172-26-2206

